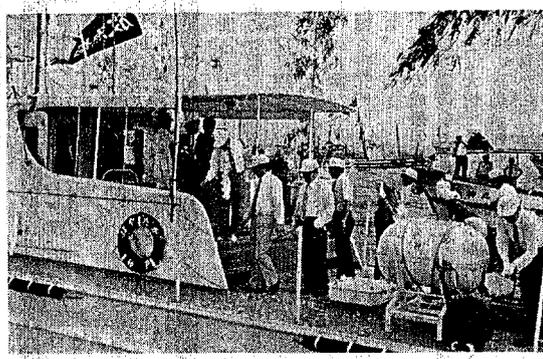


合成洗剤を追放しよう!!
生命のふるさと
海を守るために

拓水

9月号 No.336
一部 10円
(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会



豊漁を願って放流する漁業関係者

この日は晴天に恵まれ、神戸市漁協周辺に高く上げられたアドバロンと大漁旗が揺りく、県下各地から約二百人の漁業関係者が参列し、海神社の近藤公博宮司らにより神事が行われた。来賓には兵庫県副知事貝原俊民氏、水産庁瀬戸内海漁業調整事務所長黒木俊一氏ら関係団体から多数出席、玉串を奉奠の後海上行を行った。塩屋沖築磯での海上行事では、出席者全員が

放流船など六十数隻に分乗し、海の神に豊漁を祈りヒラメやマダイの稚魚など約十萬匹を放流した。県下では資源培養型漁業にとりくむ漁協が多くなり種苗生産は大わらわの状態となっています。昭和58年度、兵庫県栽培漁業センター兵庫県立水産試験場(但馬分場含む)での生産実績は次表の通りである。

第10回豊漁祈願祭 タイ、ヒラメなど10万尾を放流

12万5千尾



豊漁と操業安全を祈願する婦人部代表

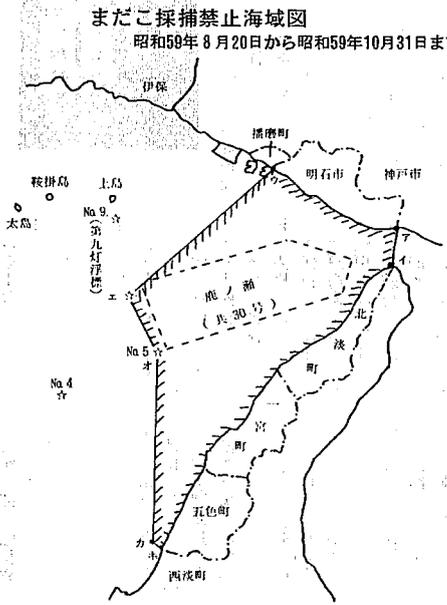
ヒラメ 30万5千尾
マコガレイ 15万6千尾
クルマエビ 2592万1千尾
ガザミ 51万3千尾
クロアワビ

マダコの放流事業始まる 資源回復はかかる

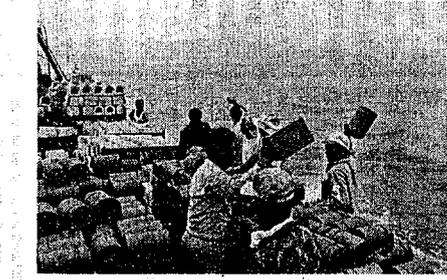
兵庫県 漁業補助事業

本年当初の異常寒波により、播磨路における重要水産動物であるマダコのへい死が甚だしく、これに依存する漁業に重大な打撃を与えています。特にその主漁場である鹿ノ瀬川、辺海域では次年度以降のマダコ資源の回復を

図るため、県漁連が事業主体となり、マダコ放流事業が実施され、事業量は、産卵用親ダコ10トン、産卵用タコツボ6000個、総事業費は一千八〇万円内自己負担金六〇〇万円町負担金六〇〇万円となっている。マダコはさる昭和三十八年の寒波でも全滅寸前になり、今回と同様に放流し資源を回復した実績があり大きな期待が寄せられているところである。またこれには資源保護および放流事



まだこの採捕禁止海域図
昭和59年8月20日から昭和59年10月31日まで



第25回兵庫県漁港大会を開催
第25回兵庫県漁港大会は八月二十三日(八月二十四日熱海市)に於いて県下百五十名が参加のもと盛大に開催された。漁港は、漁業の生産と流通の基盤であり、拠点であるとともに地区住民の生活と環境の改善向上並びに地域開発につながる基礎的施設である見地から、その整備は緊急かつ重要であり、政府ならびに県当局に対し積極的かつ強力な施策の実行を要望してゆくことを大会宣言している。尚現在兵庫県漁港協会会員は、6市14町31漁業協同組合の51会員と4漁業協同組合の



兵庫のりの特長取戻そう、 ノリ養殖技術研修会

県下ノリ生産者にとって、唯一の研修の場である昭和五十九年度兵庫ノリ養殖技術研修会が、去る八月三十一日(九月一日)の二日神戸市須磨(寿楼)でのり生産者ほか関係者百三十余名の参加を得て盛大に開催された。

近畿地方3か月予報 (9・10・11)

大阪管区気象台発表
残暑は9月前半までの見込です。
10・11月はさわやかな秋晴れの日が多いでしょう。
近畿地方に影響する台風は1~2個の見込です。
9月=前半は暑い晴天の日が多いでしょう。後半は秋雨前線の影響で曇や雨の日がある見込です。
10月=移動性高気圧におおわれ、秋晴れの日が多いでしょう。下旬には一時気温の下がる日がある見込です。
11月=前半天気は周期的に変わり、比較的晴れの日が多いでしょう。後半には、寒気が南下し、冷え込む日がある見込です。
(気温および降水量の予報)

要素	9月	10月	11月
気温	やや高い	やや高い	平和並
降水量	やや少ない	やや少ない	やや少ない

開会にあたり主催者として、兵庫県漁連青専務理事並びに兵庫県農林水産部漁業課長から挨拶があり引続き講演が行なわれた。講演テーマ及び講師は、後記の通りであるが、今回の研修会の特長は「経営」をテーマに取り上げたこと。これは昨今のノリ養殖経営の厳しさを如実に物語っているもので参加者の講演を聞き入るには真剣そのものであった。今回の研修会で各講師から助言され、今後の課題点と指摘された内容を充分かみしめて、厳しい流通環境の中で、来る五十九年度漁期が好結果であるよう期待したい。

- 一、「流通動向と兵庫のりの課題」 小浅商事部 白羽 悟氏
- 一、「漁場生産能力と製品向上」 西海区水産研究所 鬼頭 鈞氏
- 一、「今後ののり漁家経営」 兵庫県漁連 加藤 孝氏
- 一、「のり養殖の問題点」 山本 辰義氏
- 一、「今年の養殖対策」 兵庫県水産試験場 山内 幸児氏
- 一、「総合討論」 兵庫県漁連 加藤 孝氏

大冷水塊を究明

科学技術庁の発表

科学技術庁では、黒潮の実態を把握し、黒潮域の開発利用の可能性を評価するため実施した調査、研究結果をこのほど発表した。これはすでに一般新聞、テレビ等で報告されているが、漁業と黒潮の関係は特に大きいものがあるため、その概要を掲載いたします。

一、研究の概要

黒潮海域は大蛇行の例にみられるように長期に変動しており、漁業、気象、海運等社会経済にあたる影響は大であるため、昭和52年度から、昭和61年度までの10か年にわたる、水産庁、海上保安庁、気象庁、地方公共団体、海洋科学技術センター及び東海大学が連携し、①黒潮変動機構の解明、②黒潮の生物生産基礎機構の把握、③黒潮エネルギーの把握、④黒潮浄化能力の把握を研究目標としている。

二、研究の成果の概要

黒潮変動の中でも最も重要な大蛇行及び大冷水塊の変動過程の全容が明らかになり、その発生・消滅の予測を可能とする先駆現象を把握した。

① 大蛇行の発生過程

黒潮大蛇行は昭和12年に観測されて以来、現在に至るまで5回の発生をみている。大蛇行発生は3〜4か月前に九州南東方に小規模な蛇行が発生し、その内側に冷水塊を巻き込みながら四国沖、潮

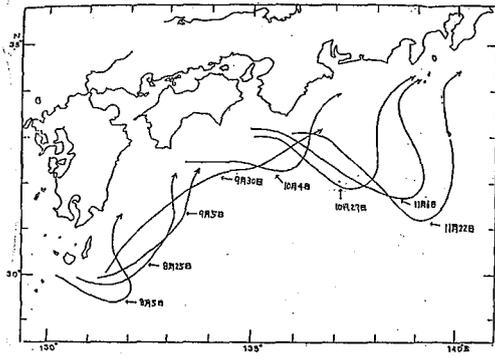


図2 昭和50年代の大蛇行発生過程

今年2〜3月にかけて例年になく海水温が低下し、各地で魚の浮上現象やへい死現象がみられました。このような現象は三八豪雪で知られる昭和38年以来と言われ、新聞などでも何度か報道されたところですが、今年度の低水温を一般に異常な低水温と呼んでいますが、実際にどの程度まで水温が下がったのか、また、昭和38年と比べてどうであったか、などについては意外に正確な情報は乏しいようです。そこで水産試験場が毎朝9時に計っている水温の記録から、今年度の低水温現象をもう少し正確に見てみようと思えます。

(1) 水温経過(図1)

今年2月に入り、2月9日に5.16℃と今年の最低値を示しました。その後は横ばいとなりましたが、6℃以下の低水温は3月27日まで続きました。ちょうどこの6℃台の水温が続いた時に魚のへい死や浮上が多くみられました。平年と較べますと、この時期の水温は、2.5〜3.0℃低目の状態でした。4月に入って水温は上昇を始めましたが、平年値への回復は遅く、6月末でも依然普段の年よりも

水試ノート

今年冬季の異常冷水現象(その1)

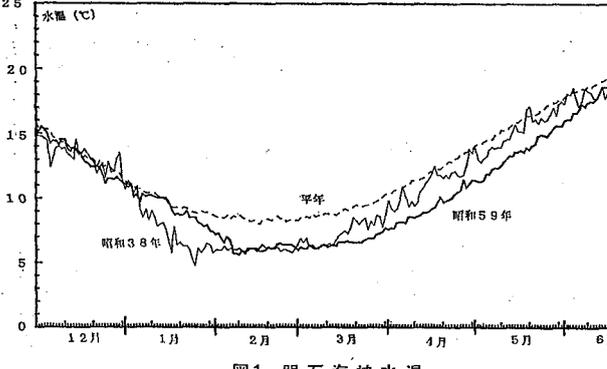


図1 明石海峡水温

約1℃低目でした。今年の最低水温は5.6℃でしたが、これは明石海峡で計った水温で、播磨灘の北部海域では4℃台にまで下がっていたと推定されています。

(2) 昭和38年との比較(図1)

図1を見ますと、今年(昭和34年)よりも水温の回復が遅いことがわかります。これは、3月中旬以後も気温が例年より低かったためと考えられます。最低水温は昭和38年が4.8℃(1月25日)で、今年(5.6℃)よりも低いのですが、7℃に満たない低い水温の

明石海峡・播磨灘東部・大阪湾北西部(明石浦)

漁種	隻数	主魚種	1隻目平均漁獲量(kg)	平均価格(円)
小型底曳網	45(大阪)	レイゴビコ	4~5	4,000~6,000
	30(大阪)	ビビ(大)	5~15	1,500~2,000
吾智網	45(播磨)	レイゴビコ	5~7	4,000~6,000
	2(海峡)	サダゴ	40~70	100~2,000
一本釣	5~6	サダゴ	40~50	350~600
	50	ツバス	20~40	600~1,000
	30	マルアジ	10~15	1,000~1,350
	10	サワラ	10~15	1,200
延縄	1	アサギ	150	1,500

紀伊水道北部調査は8月17日に行った。表層水温は24.2〜27.3℃の範囲にあり、沼島南方と紀伊水道は25.6℃を示す。平年と比較すると全般に1〜1.5℃低目である。

友ヶ島水道周辺調査は8月17日に行った。表層水温は24.5〜26.3℃の範囲にあり、明石海峡部では24.5℃、友ヶ島水道付近では25.6℃を示す。平年と比較すると全般に1〜1.5℃低目である。

友ヶ島水道周辺調査は8月17日に行った。表層水温は24.5〜26.3℃の範囲にあり、明石海峡部では24.5℃、友ヶ島水道付近では25.6℃を示す。平年と比較すると全般に1〜1.5℃低目である。

8月海況と漁況

川沖が26℃以上を示し、コガレイ、ガシラなど、やや高い。平年と比較すると、和歌山県寄りではやや低目、一方、沼島周辺は1℃程度高目となっている。

播磨灘調査は1〜2日に行った。それによると、表層水温は33.2〜27.2℃の範囲にあり、明石海峡部は23℃台、北部海域は26℃以上となっている。灘中央部の水温は平年並であるが、海峡部および灘北部では1〜1.5℃低目となっている。

大阪湾西部調査は8月17日に行った。表層水温は24.5〜26.3℃の範囲にあり、明石海峡部では24.5℃、友ヶ島水道付近では25.6℃を示す。平年と比較すると全般に1〜1.5℃低目である。

友ヶ島水道周辺調査は8月17日に行った。表層水温は24.5〜26.3℃の範囲にあり、明石海峡部では24.5℃、友ヶ島水道付近では25.6℃を示す。平年と比較すると全般に1〜1.5℃低目である。

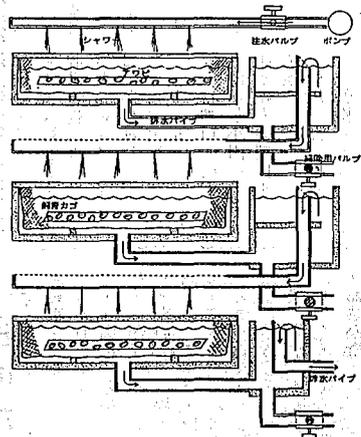
吾智網ではメダイが主体であるが、前年より多い。小型底曳網ではメダイ、ハモ、アナゴ、タコ、シラサなど、刺網ではキス、赤シタ、マ

延縄によるハモ漁は依然好漁である。その他、マダコも好漁となっている。鳴門海峡・紀伊水道周辺調査は8月17日に行った。表層水温は24.5〜26.3℃の範囲にあり、明石海峡部では24.5℃、友ヶ島水道付近では25.6℃を示す。平年と比較すると全般に1〜1.5℃低目である。

水産業普及たより

アワビの多段式中間育成

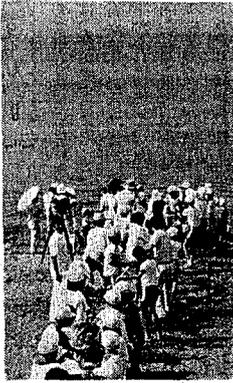
洲本市由良地区清水漁業協会は、これまで多年にわたり、アワビの種苗生産並びに中間育成を実施してきています。種苗生産の方は成功するまでには至っていませんが、中間育成の方は、かなりの成績を上げています。今年の中間育成に、ダイワエンジニアリング社製のネオランバーを素材にした多段式水槽システムを導入しました。この素材は比重が1.0と軽重な上、吸水率が小さく耐蝕性が非常に良く、又、二次加工が容易でFRPとの密着性が良い等すぐれた特徴を持っています。多段式水槽システムとは、60センチ×90センチ×20センチの水槽を横に5列、縦に3段を組み合わせたもので、これがワンセットとなり、次の様な特徴を持っています。(1)上段で使用した水を中段に回し、これを又、下段で使用することも水の有効利用が図れます。(2)注水はシャワー方式であるので、エアレーションの必要がない。(3)素材の耐蝕性が良いため半永久的に使用できる。しかし、7月に入り突然注水が止まったため、アワビ稚貝の一部が死亡という事故が起りました。それは、注水設備がイガイ対策として計画されており、大きな成果が期待されています。(洲本農林水産事務所 淡路普及班)



水パイ内に付着したイガイが原因でした。現在、注水パイ内の清掃を行いながら残ったアワビの飼育を続けています。来年度には過剰の設備がイガイ対策として計画されており、大きな成果が期待されています。(洲本農林水産事務所 淡路普及班)

大塩漁協の観光地曳網

このたびは漁業が行われた。午前九時頃より掛け声に合せて網が曳かれ、イワシなど約二十種類の魚が夏の海に輝いた。組合では今後土・日曜日を中心に実施していきたいとのことである。これら観光漁業は皆生きた魚に接する機会のない人々に漁業というものを広く普及する絶好の場であるとともに沿岸漁業振興に寄与するもので大いに期待されるものである。



生活改善通信

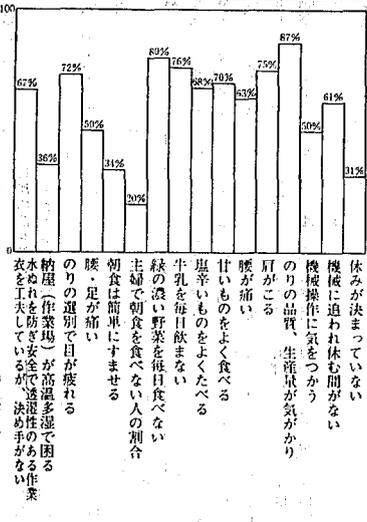
のり養殖加工時期の健康管理

1. 生活・生産上の問題点



明石市内のほとんどの漁家は十一月中旬から四月末までの五カ月間は、のりの養殖加工が主な仕事となり、作業は機械化されて「体」は「楽」になってきているようですが、機械を動かしているのり納め作業は、子供と話す時間がない、のり納めの仕様に困る、経営資金のやりくりが苦しい、働く割にもうけが少ない、経営費が多くなる、のり作業終了後、医者にかかる、根気がない、疲弊感がある、めまい、耳なり、のぼせ頭痛がする、高血圧の人、腹はりを訴えている人、貧血の人、かぜをひきやすい、海上作業、水作業で体が冷える

2. 問題点を生じる原因と考えられるもの



- (1) 働きやすい作業衣の工夫
(2) 主婦は食事づくり
(3) 納屋は食事づくり
(4) 健康診断は必ず受ける
(5) 営漁簿を記載し、経営の無駄とむらをとらなくし経営のバランスをとる。
活セミナーを開催し、作業衣の試着研究、納屋の環境改善の啓もう、バランスのとれた食事づくりの実習、営漁簿の記載推進など、具体的な課題解決に取り組んでいます。(明石農業改良普及所)

Table with columns for fish species, quantity, and price. Includes items like サマワラバ, マツサバ, マアジ, etc.

Table with columns for fishing gear type, fish species, and price. Includes items like カワズ(サルエビ), エエア, マゴマ, etc.

Table with columns for fishing gear type, fish species, and price. Includes items like タイ, ハアタシモ, タチウオ, etc.

